

Heritage



**THE BRAND' S
NEW ICONIC GLASS
DESIGNED BY
THOMAS MEYERHOFFER**

“ Heritage ” = 未来へ受け継がれてゆくもの

“ Coca-Cola Heritage Glass ” 2013 October 26 DEBUT !

コカ・コーラの新しいアイコン “COCA-COLA HERITAGE GLASS” 日本デビュー

2013年、コカ・コーラは、デザイナー Thomas Meyerhoffer（トーマス・メイヤーホフファー）を起用し、これからの未来に受け継がれてゆく、コカ・コーラの新たなアイコンとなるグラス "Coca-Cola Heritage Glass"（コカ・コーラ ヘリテージグラス）を制作、パリでの発表（※）に続きこの秋、東京で発表します。

東京でのデビューイベントとして、10月26日より港区北青山（外苑前）で開催されるデザインイベント「Any Tokyo 2013: Design & Idea」（エニートーキョー）にて、アートインスタレーションを実施。また同期間中に、初回限定パッケージでの先行販売を行います。

※ 2013年2月 Colette（コレット：パリの高感度セレクトショップ）及び、4月 Printemps（プランタン：パリの老舗デパート）にて、デビューイベントを実施しました。

“Heritage” = 未来へ受け継がれてゆくもの

1886年の誕生から、国境や文化の枠組みを越えて世界200以上の国と地域で愛され続けている「コカ・コーラ」。飲料としてのものにとどまらず、ライフスタイルの一環として、コカ・コーラを飲むシーンに欠かせない、ボトルやグラスなどのアイテムを数多く提案してきました。それらは、それぞれの時代を象徴する、コカ・コーラブランドの "Heritage" = 遺産として、現代に受け継がれています。

生誕127年を迎えた本年、コカ・コーラは、現代、最も革新的で、影響力のあるデザイナーの一人である、トーマス・メイヤーホフファーを起用し、これまで創造してきた豊かな "Heritage" = 遺産を引き継ぎ、これからの未来に受け継がれてゆく、新たな "Heritage" を提案します。

A CLEAN DESIGN TO CAPTURE THE MAGIC OF THE DRINK



デザインコンセプト

世界中で親しまれ、アイコン化されている、コカ・コーラグラス。新たにデザインするにあたり、そのアイコンをどのようにアップデートするのか、そして、そのグラスはシンプルで、象徴的で親しみやすい、どこか懐かしさを感じるようなものにしたいと考えました。

まずは、コカ・コーラのアーカープを紐解き、原点に立ち戻りました。そこでわかったことは、これまでで作られたグラスは、コカ・コーラを飲むことで体験できることを最大限に伝えるためにデザインされていることでした。

氷の上に注いだ瞬間にシュワシュワッとほじける泡、グラスに顔を近づけたときに肌で感じるミストや香り、口に含んだときの爽快な刺激は、コカ・コーラが持つ魔法です。

"Coca-Cola Heritage Glass" もまた、その魔法のすべてをそのまま体感できるよう、シンプルにデザインしました。

Thomas Meyerhoffer



Thomas Meyerhoffer（トーマス・メイヤーホフファー）

1965年、スウェーデン生まれ。ロンドンの名門、St. Martin's Art Schoolでグラフィックとデザインを学びました。その後スイスへ移り、アートセンターヨーロップ、米カリフォルニア・バサディナ校で過ごしました。

ヨーロッパへ戻り Porsche のデザインチームに参加。サンフランシスコへ移住後、デザインコンサルティング会社である、IDEO で働き、90年代半ばに、Apple の所属。ここでは、i-Book の前身である、コンピュータデザインの全く新しい概念を生んだ、世界初の透明なコンピュータ、E-MATE をはじめ、多くのプロダクトを世に送り出している。

現在は、自身のデザインスタジオで活動。今日、最も革新的で、影響力のあるデザイナーの一人として知られ、世界をリードするブランドと、多くのプロジェクトを進行しています。また、自身のサーフブランドを持つなど、サーフィンを中心としたスポーツの分野でのデザインも手掛けています。

イベント情報

東京でのデビューイベントとして、emmanuelle maureaux（エマニュエル・ムホー）によるアートインスタレーションと、サウンドデザイナーの Yosi Horikawa（ヨシ・ホリカワ）によるサウンドインスタレーションを、この秋に開催されるデザインイベント、Any Tokyo 2013 : Design & Idea（エニートーキョー）にて行います。

アートインスタレーション

sparkling bubbles by emmanuelle moureaux

エニートーキョーの会場の中央に、コカ・コーラのはじける炭酸をモチーフにした、約 3m×5m のアートオブジェを制作、展示致します。立体的な光と色のグラデーションをもつ、巨大なシャンデリアのような作品です。



エマニュエル・ムホー emmanuelle moureaux

東京在住フランス人建築家・デザイナー。日本古来のデザインを現代にも活かしたいという想いから、伝統的な間仕切りにヒントを得た色とりどりのパーティションシリーズ「色切/shikiri」を編み出す。その「空間を色で仕切る」というコンセプトから、色を平面的ではなく三次元空間を作る道具として扱い、建築、インテリアデザイン、プロダクトデザインまで幅広く手がける。

東北芸術工科大学准教授、東京建築士会正会員、日本建築学会正会員、日本建築家協会（JIA）正会員。

サウンドインスタレーション

Experience the Sparkles Collective sounds surroundings Coca Cola by Sound Designer Yosi Horikawa

本作品は、エニートーキョーの会期中、会場の環境音として会場を演出。また、10月26日（土）18:00～21:00で行われる、オープニングパーティーでは、Yosi Horikawa がDJとして参加します。



ヨシ・ホリカワ Yosi Horikawa

サウンドデザイナー。イギリスの〈First Word Records〉、フランスの〈Eklektik Records〉所属。2009年に発表した初のEP「Touch」が仏国営ラジオ局 Radio France (France Inter) にピックアップされるなど評判を呼び、直後にはジェイ・スカーレット監修のコンピレーションに参加。2010年以降、ムービーフェスティバル 'Off Courts'、Sónar バルセロナや、アートフェスティバル 'Tiger Translate' など各国のフェスティバルに招待され、自身のミュージック・ビデオや映画音楽の制作に関わるなど多方面で活動。2013年には、ジェシー・ボイキンス三世、アネノン、グレイソン・ギルモアとの共作のEPをリリースし、XLR8R に2013年注目すべきアーティスト10人に選出される。今後も初のフルアルバムリリースや、リトアニア、ポーランド、ポルトガル、ベトナム、フィリピンなど海外でのフェスティバル、ライブも多数予定されている。

※Any Tokyo 2013 : Design & Ideaの詳細は、次ページをご参照ください。

【参考資料】：エニートーキョーに関する情報

Any Tokyo 2013: Design & Idea

会期：2013年10月26日（土）～11月4日（月・祝）

会場：青山CIプラザ 2F 東京都港区北青山 2-3-1

Any Tokyo



「これからのデザイン」を体感するイベントが始まります。

今秋、新たなデザインのイベントが始動します。今この瞬間も生活をより豊かにし、行動力を向上させ、優れたビジネスモデルを創出し、社会の問題解決に挑戦するデザインやアイデアが生まれています。すでに生産がはじまったプロダクトから実践間近のプロトタイプ、インスピレーションをくれる芸術まで。Any Tokyo（エニートーキョー）はそんな「これからのデザインやアイデア」が会するイベントです。

Any Tokyoでは「デザイン」をインテリアやプロダクト主体の視点からみることの多かったこれまでのデザインイベントでは捉えられなかったようなジャンルの作品・クリエイターにも着目し、あらゆるデザインやアイデアがもたらす新たな暮らしへの感動を多くの人に届けたいと願っています。

2013年のテーマは『ニューベクトル』

自然な進化のように暮らしを変えていく力のあるデザインやアイデアとは何か？最新や最先端という言葉で括るのではなく暮らしに新たに加わっていくだろう「これからのデザインやアイデア」を新しい視点で見つめてみたい。前向きな変化へのインスピレーションを与え、社会にイノベーションを起こす可能性のあるデザインやアイデアに注目します。

参加クリエイター

Daniel Widrig、平川紀道、Emmanuelle Moureaux、h220430、村山誠、Max Gunawan、鳴川肇、Outofstock、柴田文江、NOSGINER
トラフ建築設計事務所、VITRO、Yoshi Horikawa。他、順不同

イベント概要

会期：2013年10月26日（土）～11月4日（月・祝）

時間：11時～20時 ※初日のみ13時スタート

会場：青山CIプラザ2階 東京都港区北青山2-3-1

※外苑いちょう並木 青山通り沿入口

入場無料

☆プレスプレビュー 10月26日（土）10時～13時

★オープニングパーティー 10月26日（土）18時～21時

主催：Any Tokyo 実行委員会

プロデューサー 田中雅人

ディレクター 青木昭夫

後援：伊藤忠商事、青山祭り

協賛：株式会社ナイキジャパン、日本コカ・コーラ株式会社

特別協力：伊藤忠商事株式会社

協力：株式会社竹尾、太陽印刷株式会社、CREATIVE TOKYO

【エニートーキョーに関するプレスお問い合わせ】

エニートーキョー 実行委員会： press@anytokyo.com 担当 西田 (070-6971-6611) / 増崎 (080-4180-0829)

関連イベント情報

初回限定パッケージ販売イベント

hhstyle.com 青山本店では、エニートーキョーのサテライトイベントとして、10月26日（土）より“Coca-Cola Heritage Glass”初回限定パッケージを200個限定で販売します。

販売開始にあわせて、20世紀のアメリカを代表するデザイナーであるチャールズ&レイ・イームズのプロダクトと共にグラスをショップ一角に特別展示、週末にはショップ前のテラスにてヘリテージグラスを使用し、コカ・コーラを無料提供します。

またデザイナーズウィーク期間中、同店店頭では「hhstyle.com が提案する新しいライフスタイル、ワークスタイル」と題し、優れた機能性と心地よさを兼ね備えたオリジナリティ溢れる家具の数々を、ライブラリーを中心に展開。ヘラ・ヨンゲリウスの「Sphere Table」や、今年のミラノサローネでも注目を浴びたロナン&エルワン・ブルレックによる「Workbays」など、新しいワークスタイルのためのプロダクトも新たに展示を開始します。

会場：hhstyle.com 青山本店

東京都港区北青山 2-7-15 NTT 青山ビル エスコルテ青山
tel. 03-5772-1112 fax. 03-5772-1113

OPEN：12:00～20:00

☆DRINK SERVE 10月26・27日 11月2・3・4日（14:00～17:00）

ショップ前のテラスにてヘリテージグラスを使用し、コカ・コーラを無料提供します。

[本イベントのプレスに関するお問い合わせ]

株式会社インターオフィス

hhstyle.com プレス担当：山本考志

tel. 03-5772-1262 e-mail. yamamoto@hhstyle.com

hhstyle.com 青山本店

ファサード、ランドスケープは建築家 隈研吾氏。空間デザインを吉岡徳仁氏が手掛けた hhstyle.com 青山本店は、世界中から届けられる最新のデザイナーズ家具からデザイン史に残る名作まで展示するとともに、生活の中に流れる「時間」を豊かなものにする理想のスタイルを提案します。単なるファッションとしてのライフスタイルを発信するショップではなく、現在そしてこれからの生活を深く見つめ、家具・プロダクトとお客様との新しい「幸せな出会い」を創り出す空間をつくることを目指しています。「hhstyle.com」という名前に込められた hh (hundred happenings) とは、「数多くの出会いと発見の場にしたい」、「一つの価値観でなく百の価値観で一つの商品を見てもらいたい」というコンセプトの表現でもあります。



【製品概要】

製品名 : Coca-Cola Heritage Glass
(和文表記 コカ・コーラ ヘリテージグラス コカとコーラの間のナカグロは半角)
発売日 : 初回限定パッケージ 2013年10月26日（土）から、hhstyle.com 青山本店にて販売。
素材 : ガラス
サイズ : 直径：最大76.5mm 口径63.5mm 高さ146mm 容量370ml
価格 : 初回限定パッケージ 2,100円（税込） グラス2個入り 限定200セット
生産国 : フランス



※本製品は The Coca-Cola Company からライセンスを受けたアルク・インターナショナルにより、製造されたものです。



初回限定パッケージ イメージ

【製品の販売に関するお問合せ先】 ※読者様の問い合わせ先の記載が必要な際は下記をご記載下さい。

アルク・インターナショナル・ジャパン株式会社
tel. 03-5774-2394

【プレスに関するお問合せ】

[コカ・コーラ ヘリテージグラスに関するお問合せ]

デイリープレス

山本真澄（携帯：090-4062-6361）

e-mail masumiyamamoto@dailypress.org

tel. 03-5771-7277 fax. 03-5771-7278

※本件に関するご取材、また、商品及び画像のお貸し出しに関するお問合せは、山本までご連絡ください。

[コカ・コーラ製品に関するお問合せ]

株式会社電通パブリックリレーションズ

第2ディレクション局

佐藤勲

e-mail Coca-cola.DPR@group.dentsu-pr.co.jp

tel. 03-5565-2730 fax. 03-3542-0616